

2023-2024年度



国際ロータリー テーマ

世界に希望を生み出そう

第2690地区 スローガン

希望の種を播きましょう。育てましょう。

益田ロータリークラブ スローガン

希望は心の太陽である

2023年12月8日〈金〉第2例会 第2970回

例会場：益田商工会議所2階会議室

事務局 TEL：080-2923-1616 FAX：23-7379 クラブ番号：14716

会員専用ページパスワード（英数半角）：masuda0078564085

I M記念ページパスワード（英数半角）：welcome20202021im

〜〜〜プログラム〜〜〜

12：30

◎開会の言葉

田上幹事

◎点鐘

永島副会長

◎ロータリーソング《それでこそロータリー》斉唱

◎ゲストスピーカー&ビジター紹介

田上幹事

益田市役所保健センター健康増進課 吉田真由美様

◎食事案内《きりた》

安野SAA

◎副会長挨拶

永島副会長

◎スマイル報告

安野SAA

◎幹事報告

田上幹事

1. 本日12月第7回理事会を開催しますので、理事の方はご出席をお願い致します。
2. 12月10日（日）14:00～15:50 岡山コンベンションセンターにて次期クラブロータリー財団委員長研修会・地区補助金セミナーが開催予定です。永島副会長，増野会員，村木会員が出席予定です。
3. 12月11日16時～益田市読書感想文コンクール益田ロータリークラブ会長賞表彰に永島副会長が出席予定です。
4. 次週12月15日は次期クラブロータリー財団委員長研修会・地区補助金セミナーの報告を永島副会長，増野会員，村木会員よりいただく予定です。
5. 次々週12月22日は，大喜庵奉仕活動を行うことで調整中ですが，実施しない場合は休会となる予定です。
6. 次々々週は12月27日（水）18時00～年内最終例会（夜間例会）となります。場所はスタジオオーネ（EAGA2階）で2時間飲み放題です。
7. 2024年1月第1例会は1月12日に夜間例会（美都温泉：ゆずのき）として実施する予定です。ところで，恒例のプレゼント交換は年内最終例会で行うか，それともこちらで行うかご意見下さい。
8. 年末年始の石倉ガバナー事務所の休暇予定は12月29日～1月5日です。但し，メールチェックは休みの期間中も行われるとのことです。
9. 今後の明誠高校インターアクト例会開催予定は，1/24（水），3/5（火）で，いずれも明誠高校Mラボ（3号館3F），16時～16時20分の予定です。振るってご参加をお願い致します。
10. 江津ロータリークラブより，インターシティミーティングの概要についてメールで連絡がありました。

日 時
会 場

2024年3月10日 13：00～18：40（受付12：15～13：00）

江津市総合市民センター（ミルキーウェイホール）

（島根県江津市江津町1110-17，Tel：0855-52-2155）

懇親会場 江津ひと・まちプラザ（パレットごうつ）

（島根県江津市江津町 1518-1, Tel : 0855-52-7820）

会場から懇親会場への移動については、各自でお願いいたしますとのことです。なお、本週報末尾に地図を掲載しております。

◎委員会報告

公共イメージ委員会

12月のロータリーレートが発表されました。\$ 1 = ¥147 です。

2024年1月より「ROTARY 誌」（英文）が値上げされるとのことです（半期 12\$ ⇒ 18\$）（LC）。

石倉ガバナー事務所より、2023-2024年度地区関係費（下半期）の納入要請が来ています（LC）。2024年1月1日時点における会員数を前提に、2月2日が支払い期限となっています。

ロータリー財団より、寄付のお願いが来ています（LC）。ただし、益田ロータリークラブ宛ではなく、田上個人宛で来ています。どうしてかな？。

クラブ管理運営委員会

会員数	出席	欠席	長欠	HC出席率	M U
21名	13名	8名	0名	0%	0名

本日のMY箸の使用率は 10/13 で 76.9パーセントでした。

b ゲストスピーチ : 吉田真由美 様

ストレスと上手につきあおう

◎閉会点鐘

13 : 30

永島副会長

MU

創立S36年 1月24日 **THE ROTARY CLUB OF MASUDA** 承認S36年3月16日

会長 田原裕司 副会長 永島一忠 幹事 田上尚志 副幹事 佐々井美穂 会計 重親政継 SAA : 安野光雄

2023年11月17日会長挨拶要旨

別紙「11月5～11日は「世界インターアクト週間」をご覧ください。

2023年12月1日会長挨拶要旨

疾病予防と治療月間 (Disease Prevention and Treatment Month)

2014年10月mRI理事会は、12月の重点分野を「疾病予防と治療月間」としました。地域社会の医療従事者の能力向上、伝染病の伝播を食い止め、非伝染病とそれによる合併症を減らすための、疾病予防プログラム、地域社会の医療インフラの改善、疾病の蔓延を防止することを目的とした、地域住民への教育と地域動員、疾病またはケガによって引き起こされる身体障害の予防、疾病予防と治療に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金支援を強調する月間という趣旨です。

また、ロータリーはこんな活動をしています。すなわち、病気は何もせずに予防できるものではありません。命にかかわる病気の蔓延を食い止め、予防を徹底させるために、私たちロータリー会員は、医療従事者への研修、病気や衛生習慣に関する市民への指導など、世界で毎日、数百ものプロジェクトを実施しています。

首相官邸 次世代ヘルスケア・・・疾病・介護の予防

厚生労働省と経済産業省も、医療関係の支援策をしています。別紙をご覧ください。

注意事項

- ① 例会にはできるだけマイ・箸をお持ち下さい。

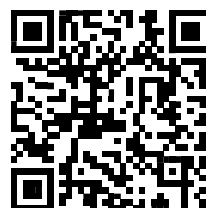
欠席届出の方法について

- ① 予め例会に欠席することが分かっている場合には、火曜日までに事務局（サウンド・パレット）に連絡する。出席の場合は連絡を要しないものとする（出席連絡をしても構わない。）。
- ② 連絡方法は会員の多くが見られるLINEグループを推奨するが、LINEグループへの参加は自由であるし、LINEを好まない会員もいるので、連絡方法はFAX（サウンド・パレット：0856-23-7379，電子メール（アドレス：rcmasuda@tx.miracle.ne.jp），電話（益田ロータリークラブ事務局専用携帯電話：080-2923-1616）など，特に制限は設けないこととする。
- ③ 事務局は、水曜日の最初の仕事として、例会欠席予定者をLINEグループで発表し、会員に確認を求める。但し、LINEグループ不参加者に対してはショートメール，電子メール，FAX，電話など適宜の方法を用いる。
- ④ 急用で欠席することもあるので、欠席する場合には火曜日を過ぎていても連絡する。火曜日までの連絡を失念していた場合も同様とする。

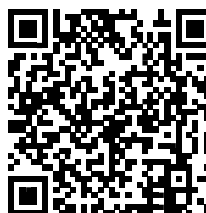
会員専用ページへのQRコードはこちら



会員専用ページレターケースへのQRコードはこちら



ウェブIM記念サイトへのQRコードはこちら



2023－2024 インターシティミーティング 会場周辺地図



11月5～11日は「世界インターアクト週間」

投稿日: [11月2, 2018](#) 投稿者: [Rotary International](#)

毎年、11月5日を含む1週間は、世界インターアクト週間（World Interact Week）に指定されています。この一週間、インターアクトにスポットライトを



当ててみましょう。

11月10日に明誠高等学校インターアクトクラブと益田ロータリークラブ共同による、日本遺産萬福寺の前庭の草取りをして、スポットライトがました。

インターアクトとは？

インターアクトでは、12～18歳の中学・高校生が、地元でのボランティア活動や海外のインターアクト会員（通称「インターアクター」）との交流を通じて視野を広げ、国際感覚を養っています。ロータリークラブの支援を受けて設立されるインターアクトクラブでは、友だちと一緒に楽しみながらロータリーの「超私の奉仕」を学び、行動力を身につけます。

インターアクトの豆知識

- 最初のインターアクトクラブは、1962年11月5日に設立されました。
- 現在、159カ国に20,000以上のインターアクトクラブがあります。
- 世界全体のメンバー数は、推定468,556人です。
- 世界の80%の国にインターアクトクラブがあります。

インターアクトのさらなる発展のため、以下の実施をご検討ください。

- インターアクト・ビデオ賞への応募： 第10回となる[ビデオコンテスト](#)で、インターアクターが楽しみながら活動する姿をビデオに収めましょう。ベストビデオ賞を受賞したクラブには、その後の奉仕活動に役立てるための1,000ドルが贈られます。応募締切日は12月1日です。
- クラブ／メンバーの表彰： 日頃の活動における貢献を称えて、クラブまたはそのメンバーへの表彰を行うこともできます。また、この際に、今年度の[ロータリー賞（インターアクトクラブ対象）](#)の要件となっている活動項目の達成も促しましょう。

インターアクトについての認識を高め、インターアクターであることが自分やクラブにとってどのような意味を持つのかを伝える プロモーション動画、写真、エッセイ を作成して応募できます。動画、写真、エッセイの各部門で最優秀賞が選ばれます。各部門の受賞クラブには、奉仕活動に活用できる賞金のほか、表彰盾と国際ロータリー会長からの書簡が贈られます。応募期間は2023年12月3日までです。

- ロータリーショーケースで活動紹介： [ロータリーショーケース](#)では、ロータリークラブ会員とインターアクターが協力して取り組んだ（または取り組む予定の）奉仕プロジェクトが数多く紹介されています。また、ソーシャルメディアで活動を紹介する場合はハッシュタグ #WorldInteractWeek をご利用ください。

青木委員長、萬福寺の写真とエッセーを益田インターアクトに呼びかけ、ロータリー賞に応募しましょう。

国民の健康と安心につなげるための医療機関・医療従事者支援策

※令和2年8月3日時点のものであり、今後、逐次更新してまいります。

医療機関・医療従事者に対する支援	コロナ下での診療の継続を確保するために (資金繰り・感染拡大防止)	貸し付けの優遇による 資金繰り支援 詳細はこちら	＜福祉医療機関の優遇融資＞ ・貸し付け限度額の引き上げ 病院は7.2億円まで、診療所は4千万円まで ・コロナ対応等を行う場合の無利子枠 病院は1億円まで、診療所は4千万円まで ・コロナ対応等を行う場合の無担保枠 病院は3億円まで、診療所は4千万円まで ※前年同月からの減収が大きい場合はさらに拡充される場合があります ※金融機関・政府関係金融機関の貸し付けも活用できます	申請受付中	照会先 福祉医療機構 医療貸付専用ご相談 フリーダイヤル ：0120-343-863 ※携帯電話等でつながらない場合 ：03-3438-0403
	新型コロナウイルス感染症の患者を受け入れたときに	救急・周産期・小児医療機関の支援 詳細はこちら	・簡易陰圧装置等の設備整備補助 ・病床数に応じた支援金(2千万円～)の支給	随時申請受付、補助実施 ※1	各都道府県の窓口まで
	医療従事者の皆様が安心して働けるように	医療機関・薬局等における感染拡大防止等の支援 詳細はこちら	感染拡大防止対策等のための支援 病院：200万円＋病床数に応じた額 有床診：200万円 無床診：100万円 薬局・訪問看護ST・助産所：70万円 新型コロナウイルス患者の受入れは要件となっておりません	申請開始 7/20頃～ 振込開始 8月下旬頃～ ※1	各都道府県の窓口 または、 コールセンターまで 0120-786-577
		病床確保や設備整備支援 詳細はこちら	・重点医療機関の病床確保の補助を追加 ・重点医療機関等の設備整備を補助 ※重点医療機関は都道府県が指定	随時申請受付、補助実施 ※1	各都道府県の窓口まで
		診療報酬の特例的対応 詳細はこちら	重症・中等症患者の一定の診療に係る評価を 3倍に引上げ	5/26～適用中	各都道府県の 地方厚生局事務所 まで
		新型コロナウイルス感染症 対応従事者慰労金の支給 詳細はこちら	コロナ患者入院受入病院等 ：従事者1人当たり20万円 (協力病院等で実際の受入れがなかった 場合は10万円) その他の医療機関 ：従事者1人当たり5万円	申請開始 7/下旬頃～ 慰労金振込 開始 8/下旬～ ※1	各都道府県の窓口 または、 コールセンターまで 0120-786-577
		必要物資の確保・配布 詳細はこちら	マスク、ガウン、フェイスシールド、手袋等 の優先配布 ※都道府県が選定した医療機関 + G-MISにより要請のあった医療機関	必要性や緊急性 に応じて配布	各都道府県の 窓口まで

※1 各都道府県によって時期が異なる場合があります。

国民の健康と安心につなげるための歯科医療機関・従事者支援策

※令和2年8月3日時点のものであり、今後、逐次更新してまいります。

歯科医療機関・従事者に対する支援	コロナ下での診療の継続を確保するために (資金繰り・感染拡大防止)	貸し付けの優遇による 資金繰り支援 詳細はこちら	＜福祉医療機構の優遇融資＞ - 貸し付け限度額の引き上げ 病院は7.2億円まで、診療所は4千万円まで - コロナ対応等を行う場合の無利子枠 病院は1億円まで、診療所は4千万円まで - コロナ対応等を行う場合の無担保枠 病院は3億円まで、診療所は4千万円まで ※前年同月からの減収が大きい場合はさらに拡充される場合があります ※金融機関・政府関係金融機関の貸し付けも活用できます	申請受付中	照会先 福祉医療機構 医療貸付専用ご相談 フリーダイヤル ：0120-343-863 ※携帯電話等でつながらない場合 ：03-3438-0403
	医療機関・薬局等における感染拡大防止等の支援	医療機関・薬局等における感染拡大防止等の支援 詳細はこちら	感染拡大防止対策等のための支援 有床：200万円 無床：100万円 病院：200万円＋病床数に応じた額 ※新型コロナ患者の受入れは要件となっていない	申請開始 7/20頃～ 振込開始 8/下旬頃～ ※1	各都道府県の窓口 または コールセンターまで 0120-786-577
	医療従事者の皆様が安心して働けるように	新型コロナウイルス感染症 対応従事者慰労金の支給 詳細はこちら	コロナ患者入院受入病院等 ：従事者1人当たり20万円 (協力病院等で実際の受入れがなかった場合は10万円) その他の医療機関 ：従事者1人当たり5万円	申請開始 7/下旬頃～ 慰労金振込開始 8/下旬～ ※1	各都道府県の窓口 または コールセンターまで 0120-786-577
	必要物資の確保・配布	必要物資の確保・配布 詳細はこちら	マスク、ガウン、フェイスシールド、手袋等の優先配布 ※都道府県が選定した医療機関＋G-MISにより要請のあった医療機関	必要性や緊急性に応じて配布	各都道府県の窓口まで

※1 各都道府県によって時期が異なる場合があります。